

平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月10日

上場会社名 三光合成株式会社

上場取引所 大

コード番号 7888 URL <http://www.sankogosei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 健宗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員 (氏名) 芹川 明

TEL 0763-52-7105

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日

平成25年2月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	19,499	21.7	745	10.3	1,159	105.3	753	198.8
24年5月期第2四半期	16,017	△11.4	675	△42.7	564	△44.1	252	△83.3

(注) 包括利益 25年5月期第2四半期 1,060百万円 (—%) 24年5月期第2四半期 46百万円 (△97.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	36.02	—
24年5月期第2四半期	12.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第2四半期	28,522	8,283	26.9	367.01
24年5月期	26,117	7,286	26.2	326.84

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 7,680百万円 24年5月期 6,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	2.00	—	3.00	5.00
25年5月期	—	3.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	13.1	1,700	7.9	1,750	27.6	1,050	50.2	50.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期2Q	21,121,569 株	24年5月期	21,121,569 株
25年5月期2Q	193,248 株	24年5月期	191,838 株
25年5月期2Q	20,929,163 株	24年5月期2Q	20,932,084 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査の手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に穏やかな回復傾向にありましたが、欧州債務危機問題や円高の長期化に加え、領土問題に端を発する政治・経済への影響など、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような厳しい状況のなか、当社グループは前連結会計年度に引き続き、生産効率の向上を図り労務費や経費の圧縮に努め、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

また、8月に株式会社積水工機製作所の株式を取得し持分法適用会社とするとともに、グループの企業価値向上とプラスチック成形金型分野の強化を図るため同社と業務提携契約を締結いたしました。

一方、海外関係につきましては、7月にメキシコに連結子会社「SANKO GOSEI MEXICO, S. A. DE C. V.」を設立し、平成25年秋の操業開始を予定しております。また、持分法適用関連会社でありました「麗光精密(香港)有限公司」の株式を、9月に東レ株式会社へ全株売却しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は19,499百万円(前年同期比21.7%増)となりました。利益面におきましては、営業利益は745百万円(前年同期比10.3%増)、経常利益は持分法による投資利益441百万円(うち株式会社積水工機製作所の取得時に発生した持分法による投資利益394百万円)を計上し1,159百万円(前年同期比105.3%増)、四半期純利益は753百万円(前年同期比198.8%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

成形品部門において、車両メーカーの生産体制が復旧したことにより、車両用内外装部品及び機能部品の受注が増加しましたが、情報通信機器関連の部品は新規受注の低迷及び得意先の内製化もあり減収となりました。また、金型部門では車両向けの受注が増加しました。

この結果、売上高は8,864百万円(前年同期比0.9%増)となり、セグメント利益は750百万円(前年同期比9.1%増)となりました。

② 欧州

車両用内外装部品及び車両向け金型の受注増加が大きく寄与し、売上高は1,797百万円(前年同期比44.9%増)となりましたが、新規機種の上費用が大幅に増加し、セグメント損失は82百万円(前年同期はセグメント損失50百万円)となりました。

③ アジア

東日本大震災及びタイの洪水の復興需要を背景に、タイ・インドネシアを中心に自動車の生産台数が大幅に増加し、車両用内外装部品の受注増加が大きく寄与し、売上高は8,837百万円(前年同期比47.6%増)となり、セグメント利益は451百万円(前年同期比70.5%増)となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	
	売上高(百万円)	前年同四半期比(%)
成形品	情報・通信機器	3,190 △18.9
	車両	13,662 44.9
	家電その他	891 △21.6
成形品計	17,744	22.4
金型	1,754	15.9
合計	19,499	21.7

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、28,522百万円(前連結会計年度末比2,404百万円増)となりました。流動資産は15,154百万円と前連結会計年度末比956百万円増加しておりますが、主に現金及び預金の増加547百万円並びにたな卸資産の増加330百万円によるものであります。固定資産は13,367百万円と前連結会計年度末比1,448百万円増加しておりますが、これは、有形固定資産の設備投資による増加1,169百万円が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、20,238百万円（前連結会計年度末比1,407百万円増）となりました。これは、主に設備投資によるリース債務（負債（その他））の増加811百万円及び未払費用（負債（その他））の増加549百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、8,283百万円（前連結会計年度末比997百万円増）となりました。これは、主に利益剰余金の増加691百万円によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は3,811百万円となり、前連結会計年度末より547百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,510百万円（前年同期比72.9%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,046百万円、減価償却費778百万円、持分法による投資利益441百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は883百万円（前年同期比120.0%増）となりました。これは主に有形固定資産取得による支出880百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は170百万円（前年同期比28.9%減）となりました。これは主に長期借入による収入1,171百万円及び長期借入金の返済による支出1,160百万円によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の業績につきましては、第2四半期連結累計期間の業績をふまえ、平成24年12月26日に業績予想の修正を公表いたしました。平成25年5月期通期は、売上高39,000百万円、営業利益1,700百万円、経常利益1,750百万円、当期純利益1,050百万円と見込んでおります

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,264,210	3,811,242
受取手形及び売掛金	7,615,590	7,590,242
商品及び製品	611,798	646,360
仕掛品	720,041	915,616
原材料及び貯蔵品	471,240	571,339
その他	1,515,553	1,626,812
貸倒引当金	—	△7,154
流動資産合計	14,198,434	15,154,458
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,021,732	4,300,849
機械装置及び運搬具(純額)	3,002,170	3,571,224
土地	2,547,855	2,598,459
建設仮勘定	3,593	225,938
その他(純額)	1,362,311	1,411,077
有形固定資産合計	10,937,662	12,107,549
無形固定資産		
その他	76,109	66,718
無形固定資産合計	76,109	66,718
投資その他の資産		
投資有価証券	668,860	995,305
その他	236,265	226,863
貸倒引当金	—	△28,866
投資その他の資産合計	905,125	1,193,302
固定資産合計	11,918,897	13,367,570
資産合計	26,117,331	28,522,029

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,117,928	6,125,202
短期借入金	1,191,781	1,279,016
1年内返済予定の長期借入金	2,310,999	2,391,773
1年内償還予定の社債	200,000	200,000
未払法人税等	35,208	68,397
役員賞与引当金	24,215	—
その他	3,190,890	3,742,017
流動負債合計	13,071,023	13,806,406
固定負債		
社債	700,000	600,000
長期借入金	3,459,269	3,437,588
退職給付引当金	111,955	149,112
役員退職慰労引当金	88,262	88,262
負ののれん	1,657	828
その他	1,398,789	2,156,418
固定負債合計	5,759,933	6,432,209
負債合計	18,830,957	20,238,616
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,890,800	1,890,800
資本剰余金	1,742,393	1,742,393
利益剰余金	4,476,369	5,167,552
自己株式	△39,218	△39,477
株主資本合計	8,070,344	8,761,268
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△344	△89
為替換算調整勘定	△1,229,185	△1,080,210
その他の包括利益累計額合計	△1,229,529	△1,080,299
少数株主持分	445,559	602,443
純資産合計	7,286,374	8,283,412
負債純資産合計	26,117,331	28,522,029

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
売上高	16,017,067	19,499,808
売上原価	13,368,320	16,528,406
売上総利益	2,648,746	2,971,402
販売費及び一般管理費	1,973,168	2,226,373
営業利益	675,578	745,029
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,849	6,281
持分法による投資利益	7,909	441,509
為替差益	—	87,757
その他	43,330	68,778
営業外収益合計	58,088	604,327
営業外費用		
支払利息	125,221	170,136
為替差損	27,307	—
その他	16,393	19,844
営業外費用合計	168,921	189,980
経常利益	564,746	1,159,376
特別利益		
固定資産売却益	401	153
受取保険金	—	16,560
負ののれん発生益	24,580	—
特別利益合計	24,982	16,713
特別損失		
固定資産除却損	17,025	14,597
固定資産売却損	3,215	1,622
関係会社株式売却損	—	81,216
スワップ差損	8,142	4,489
過年度消費税等	14,597	—
災害による損失	137,831	20,432
その他	7,200	7,100
特別損失合計	188,012	129,458
税金等調整前四半期純利益	401,715	1,046,631
法人税等	169,923	174,392
少数株主損益調整前四半期純利益	231,791	872,238
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△20,566	118,266
四半期純利益	252,358	753,971

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	231,791	872,238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,463	784
繰延ヘッジ損益	2	—
為替換算調整勘定	△193,980	159,989
持分法適用会社に対する持分相当額	10,259	27,854
その他の包括利益合計	△185,181	188,629
四半期包括利益	46,609	1,060,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,156	903,202
少数株主に係る四半期包括利益	△66,546	157,665

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	401,715	1,046,631
減価償却費	516,308	778,017
持分法による投資損益(△は益)	△7,909	△441,509
負ののれん発生益	△24,580	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	36,021
退職給付引当金の増減額(△は減少)	31,884	37,156
受取利息及び受取配当金	△6,849	△6,281
支払利息	125,221	170,136
有形固定資産売却損益(△は益)	2,813	1,469
有形固定資産除却損	17,025	14,597
関係会社株式売却損益(△は益)	—	81,216
為替差損益(△は益)	27,307	△87,757
スワップ差損益(△は益)	8,142	4,489
受取保険金	—	△16,560
災害による損失	137,831	20,432
売上債権の増減額(△は増加)	△847,338	249,276
たな卸資産の増減額(△は増加)	△554,632	△275,880
その他資産の増減額(△は増加)	△55,274	△388,209
仕入債務の増減額(△は減少)	828,617	△224,560
その他負債の増減額(△は減少)	565,680	368,961
その他	660	72,682
小計	1,166,625	1,440,330
利息及び配当金の受取額	6,849	6,281
利息の支払額	△128,716	△172,848
保険金の受取額	—	296,973
災害損失の支払額	△86,149	△20,432
法人税等の支払額	△84,577	△39,512
営業活動によるキャッシュ・フロー	874,032	1,510,792
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△321	△331
関係会社株式の取得による支出	—	△336,710
関係会社株式の売却による収入	—	350,000
有形固定資産の取得による支出	△398,709	△880,684
有形固定資産の売却による収入	1,737	583
その他	△4,255	△16,097
投資活動によるキャッシュ・フロー	△401,548	△883,241

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	129,339	△21,362
長期借入金の借入れによる収入	997,101	1,171,311
長期借入金の返済による支出	△1,034,388	△1,160,886
社債の償還による支出	△50,000	△100,000
セール・アンド・リースバックによる収入	—	351,345
リース債務の返済による支出	△235,177	△346,879
配当金の支払額	△41,864	△62,789
少数株主への配当金の支払額	△4,582	△780
自己株式の取得による支出	△116	△258
財務活動によるキャッシュ・フロー	△239,688	△170,300
現金及び現金同等物に係る換算差額	△50,859	89,781
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	181,935	547,031
現金及び現金同等物の期首残高	2,757,741	3,264,210
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,939,677	3,811,242

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年6月1日至平成23年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	アジア	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	8,787,562	1,241,037	5,988,467	16,017,067	—	16,017,067
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	529,364	357	365,024	894,746	(894,746)	—
計	9,316,926	1,241,395	6,353,492	16,911,814	(894,746)	16,017,067
セグメント利益又は損失(△)	687,867	△50,789	264,559	901,636	(226,058)	675,578

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去29,460千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△255,518千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

「北米」セグメントを構成しておりました「RICH MOUNT INC.」が前連結会計年度において清算されたため、第1四半期連結会計期間から、「北米」セグメントを報告セグメントとして記載する事業セグメントから除外しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	アジア	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	8,864,680	1,797,684	8,837,443	19,499,808	—	19,499,808
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	575,180	13,487	419,668	1,008,336	(1,008,336)	—
計	9,439,860	1,811,172	9,257,112	20,508,145	(1,008,336)	19,499,808
セグメント利益又は損失(△)	750,540	△82,241	451,031	1,119,330	(374,301)	745,029

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去△41,517千円、新規連結範囲に含めた「SANKO GOSEI MEXICO, S. A. DE C. V.」の費用△2,712千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△330,071千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。